第四講・説明的文章②

一題目　次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

わたしのテリーは、眠くなってくると、寝場所にしているソファに飛びのり、においをかいだ後で、せっせと土ほり動作をするのである。先祖が野外で行っていた行動を、失わずにもっているのである。

（　Ａ　）、①すべての犬がこの行動をとるわけではない。人と住むようになり、文明生活になれ親しむうちに、不必要になり、しまいこまれてしまっている場合もある。

でも、不必要になっている先祖の行動が、いまも犬にのこっているのは興味深い。よく観察すると、みなさんが飼っている犬の約半数は、多かれ少なかれこの行動をするはずである。

（　Ｂ　）、日暮れには、蚊がどっと飛んでくる。

蚊は、動物の皮ふから＊1排出される＊2炭酸ガスを道しるべにして飛んでくるのだから、たとえ深い草の中にかくれたって、蚊をふせぐのには役立たない。

②蚊は犬にとまった。わたしは興味津々、じっと見つめている。蚊は長い毛にとまり、長い毛ぞいに犬の皮ふへと入っていく。だが、密生する下毛の層まで達すると、しばらくもがいているが、上へと毛をよじのぼってきた。

無人島だから、蚊は雲みたいにたくさんいた。犬は、蚊だらけになったけれど、皮ふにたどりついて血を吸えるものはほとんどいなかった。

動物の毛が蚊よけとして役立っているのを知ったわたしは、なるほどとうなずき、いたずらをしてしまった。

犬を起こし、背を自分のほうにむけて抱いてみた。

©RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

（　Ｃ　）、蚊に腹を見せてあげたのである。そこには毛があまり生えていないので、蚊たちは、先を争ってもぐりこんできた。

　長い毛で顔全体がおおわれているベアデッド＝コリーなどがいるが、シェパードや秋田犬は、よく見ると顔の部分には下毛があまり生えていない。毛も短い。

　蚊やダニは、だから③顔をねらう。

　そこで犬たちは、眠る際には丸くなり、顔をかくし、虫の攻撃から身を守るわけである。

　長い毛と短い毛と二種類ある。これはなぜだろう？

　わたしはつめ切りで、長い毛を根もとから刈りとってみたことがある。

　すると＊3日ならずして、下毛がもつれはじめた。毛玉があちこちにできて、ブラッシング（ブラシで毛をすく手入れ）ができなくなった。ひどいところでは、もつれた毛が板状になった。

　もしもだ、④そのような犬が外で遊び、泥などが毛についたら、犬は泥の板を着ることになってしまう。空気が通わなくなり、皮ふ病などの原因になるだろう。

　かたく長い毛が、適当な間かくでやわらかい下毛の中にあることは、下毛の状態を正常に保つのに役立っていたわけだ。

　やがて雪がふった。

　下毛だけの犬が、さっそうと出ていき、雪の中で遊んだ。

　すると、どうだ。雪が玉になって毛にくっついた。玉の大きさはいろいろだ。こぶし大のものもあれば、ピンポン球ほどのものもあった。犬は雪玉の飾りを無数につけ、ピエロになったみたいだった。

　もちろん、長い毛をもつ犬には、雪玉などくっついていなかった。バランスよく生えている毛は、犬をきれいに保つのにも役に立っている。

（畑正憲『犬　イヌはぼくらの友だちだ』）

＊１排出＝いらないものを外へ出すこと。

＊２炭酸ガス＝二酸化炭素のこと。生物の呼吸によって、

©RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

体の外へ出される。

＊3日ならずして＝何日もたたないうちに。

問一　（　　）A〜Cにあてはまることばとして最も適当なものを次のうちから選び、それぞれ記号で答えなさい。

ア　さて　　イ　しかし
ウ　しかも　エ　つまり

A ☐　B ☐　C ☐

問二　――線①「すべての犬がこの行動をとるわけではない」について、次の問いに答えなさい。

(1)「この行動」が指している五字のことばを文中から書きぬきなさい。

☐☐☐☐☐

(2) すべての犬が「この行動」をとらないのはどうしてか、ということについて説明されている一文の初めの五字を書きぬきなさい。

☐☐☐☐☐

©RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

問三　――線②「蚊は犬にとまった」について、次の問いに答えなさい。

(1)　蚊は、何によって犬をさがしあててとまったのですか。文中から十二字で書きぬきなさい。

(2)　犬にとまった蚊についての説明として最も適当なものを次のうちから選び、記号で答えなさい。

ア　苦労はしたが、ほとんどの蚊は血を吸うことができた。

イ　蚊は犬が苦手なので、すぐに別の所へ飛んでいった。

ウ　下毛の層に達することができた半分くらいが血を吸った。

エ　下毛のために皮ふにたどりつけない蚊がほとんどだった。

問四　――線③「顔をねらう」のは、その犬の顔の部分がどうなっているからですか。文中のことばを使って、二十字以内で書きなさい。

問五　――線④「そのような犬」とはどんな犬ですか。「～犬」につながる十二字のことばを文中から書きぬきなさい。

犬

問六　犬の長い毛を根もとから刈りとってみてわかったこととして最も適当なものを次のうちから選び、記号で答えなさい。

ア　長い毛は下毛がもつれるのをふせぐ。

イ　長い毛は蚊が皮ふにたどりつくのをふせぐ。

©RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

ウ　長い毛は雪の中での寒さをふせぐ。
エ　短い毛だけでも雪がつくのをふせぐ。

□

ⒸRECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

二題目　次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

犬にとって毛は、欠くべからざるものだ。それが生えていない品種がいるので、わたしは手もとに置いてみたくなった。

やがて、思いが天に届いたのか、オスとメス一匹ずつがやってきた。名まえはすぐに決まった。アダムとイブ。

両者ともに歯ならびが悪かった。

すぐさま資料を調べてみると、遺伝的に歯に欠損*1があると記されていた。とにかく変わった犬だった。

イブがひざの上に乗ってくると、まるで作りたての弁当箱がそこにあるみたいにあたたかだった。

わたしはそう思った。

「①インカの伝説はほんとうかもしれないな。」

インカ帝国は、海抜三〇〇〇メートル以上の高い山の上で栄えた。赤道に近いので昼間は暑いとしても、夜になると冷えこみがきつくなる。日が落ちると、セーターが必要になり、夜中には冬用のコートがいるほどだった。

（　Ａ　）インカの人たちは、ヘアレス＝ドッグを抱いて寝たのだそうだ。湯たんぽ代わりにしたわけだ。湯たんぽ犬だ。

②冬、雪がふると、アダムとイブは目に見えてやせてきた。

わたしは彼らを調べ、栄養のせいだと結論した。彼らには毛がないので、体表からどんどん熱がうばわれてしまうのである。寒さに対抗するために食べたものがすべてまわされるので、はねまわったりしたぶん、ためたものが使われ、つまりやせるわけだ。

わたしは、インカ犬のために、高い栄養分をふくんだ特製*2フードをあたえることを指示した。③それによって、アダムとイブはみるみるふとりはじめた。

このことだけでも、犬にとって［　　］が必需品であるのがわかる。

じゃあクジラはどうだ。なぜアザラシには深々と

©RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

毛が生えていないのだという疑問(ぎもん)が起こる。それこそが科学の母だ。疑問をつぎからつぎにもち、解決するまでもちつづけていると自分の知識、自分の学問が育っていくのである。

クジラやイルカなど、海の中にすんでいる、ほ乳(にゅう)動物には、皮ふの下に、特別な脂肪(しぼう)*3の層(そう)がある。それが熱をしゃ断していて、体の外ではなく、内側に、文字どおりインナー*4を着こんでいるのだ。

よくしたものだよね。いつも水の中にすんでいるのだから、どんなに加工しても毛は水にぬれてしまい、防寒材としては使えないのだから。それで④彼らは、特別な脂肪の層を開発したのである。

（　Ｂ　）、ヘアレス＝ドッグは、体毛がなく、歯にも欠陥(けっかん)がある。生きていくためには、不利な条件を抱(かか)えこんでしまっている。

もしもだれかが、ヘアレス＝ドッグを無人島にもちこんだとしよう。（　Ｃ　）人が引きあげてしまうと、彼らはぜったいに、野犬として生きのこれないはずだ。

人が島におしかけ、犬を連れていき、やがて住めなくなり、犬を置きざりにした例はいくつか知られている。

あの有名なガラパゴス諸島(しょとう)にもそのような島があり、わたしはそこを訪(おとず)れ、犬の足あとを追跡(ついせき)したものだ。犬たちはその島で増え、三匹から五匹の群れを作って行動している。彼らは、同じく野生化した牛を襲(おそ)って食べている。

ヘアレス＝ドッグだと、⑤こうはいかない。人が保護していないと死に絶え、消えてしまう。

（畑正憲(はたまさのり)『犬　イヌはぼくらの友だちだ』）

＊１欠損＝欠けて不完全になること。
＊２フード＝食べ物。えさ。
＊３脂肪＝動物では、皮下・筋肉(きんにく)・肝臓(かんぞう)などに貯蔵(ちょぞう)され、エネルギー源(げん)となる。
＊４インナー＝下着。

©RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

問一　（　　）Ａ～Ｃにあてはまることばとして最も適当なものを次のうちから選び、それぞれ記号で答えなさい。

ア　さて　**イ**　だから
ウ　そして　**エ**　あるいは

Ａ［　　］　Ｂ［　　］　Ｃ［　　］

問二　――線①「インカの伝説」とは、どんなものですか。次の［　］にあてはまることばを文中から書きぬきなさい。

〈アレス＝ドッグを抱いて寝て、いわば［　　　　　　　］にしていた〉という伝説

問三　――線②「冬、雪がふると、アダムとイブは目に見えてやせてきた」とありますが、その理由として最も適当なものを次のうちから選び、記号で答えなさい。

ア　外ではねまわったりすることが多くなるので、たくさんのエネルギーを使うから。
イ　体表からどんどん熱がうばわれ、ためていたエネルギーが使われてしまうから。
ウ　冬になると、寒さのために、食べたものをエネルギーとしてためておけないから。
エ　寒いと外ではあまり食べものが食べられなくなって、ためていたエネルギーが減るから。

［　　］

問四　――線③「それ」が指しているものを、文中から十五字で書きぬきなさい。

［　　　　　　　　　　　　　　　］

©RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

問五 □にあてはまることばとして最も適当なものを次のうちから選び、記号で答えなさい。

ア 歯　**イ** 毛

ウ 皮ふ　**エ** 脂肪

□

問六 ――線④「彼ら」が指しているのは、どのようなものか。文中から書きぬきなさい。

□

問七 ――線⑤「こうはいかない」とありますが、「こう」は、どうすることを指していますか。それが述べられている部分を文中からひと続きの二文でさがし、その初めの九字を書きぬきなさい。

□□□□□□□□□

問八 この文章の内容に合っているものを次のうちから一つ選び、記号で答えなさい。

ア アダムとイブは、インカ犬にしては例外的に歯ならびが悪い。

イ 体毛のない犬には、特別な皮下脂肪の層がある。

ウ インカ犬は、群れを作らないと生きられない。

エ 体毛のない犬は、野犬として生きていけない。

□

©RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第四講　説明的文章②

一題目

問一　A　イ　B　ア　C　エ
問二　(1)　土ほり動作
(2)　人と住むよ
問三　(1)　皮ふから排出される炭酸ガス
(2)　エ
問四　(例)下毛があまり生えていなくて毛も短いから。
問五　もつれた毛が板状になった〔犬〕
問六　ア

二題目

問一　A　イ　B　ア　C　ウ
問二　湯たんぽ代わり
問三　イ
問四　高い栄養分をふくんだ特製フード
問五　イ
問六　(クジラやイルカなど、)海の中にすんでいる、ほ乳動物
問七　犬たちはその島で増
問八　エ

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。